

授業報告…富高の授業ってこんな感じ！… ～物理基礎・教養生物～

① 物理基礎・・・対話型授業・ICTを用いた授業



計算問題でつまづきやすい物理基礎の授業では、グループワークを用いた対話型の授業形式を用いています。

生徒自らが質問し、「わからない」を発信して、みんなで議論を深める学び合いを、行っています。



イメージがし辛い、肉眼で見ることが難しい物理現象については、ICT機器を利用しています。

左の写真は、「体重計にのった時、素早くしゃがむと体重計の針はどうか」という事にiPadのスロービデオを利用した演示実験を生徒が行った時のものです。

② 教養生物・・・実物を用いた授業・教科横断型授業

ICTを用いることも効果的ですが、ICTばかりに頼るのではなく、実物を用いることが一番です。

写真は生物の構造を理解するために、イカの解剖を行っているときの写真です。初めて見るイカの脳や、えらに生徒たちは興味深々で実験を行っていました。

また、理科では日常生活の科学を重視し、他教科とのコラボ授業を行っています。そちらの授業紹介もぜひご覧ください。

